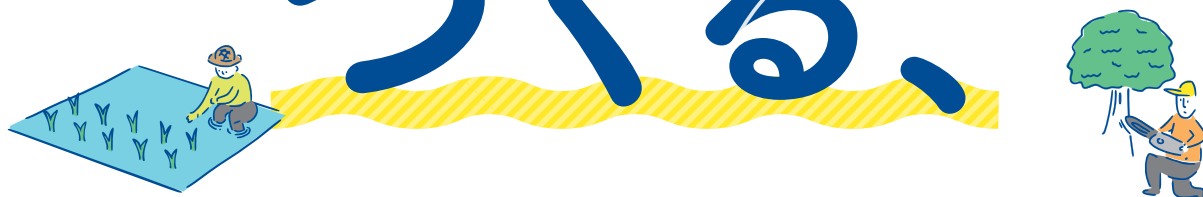




みんなで



つくる、



これからの



白馬村



白馬村第6次総合計画

| 基本構想 | 2026年度 → 2035年度

# 共に生き 豊かさを育む 支え合いと幸せがめぐる Best



白馬村の財産は、豊かな自然環境と、この地に住む私たち村民です。

豊富で良質な水資源や生物多様性、雄大な山岳景観と里山の田園風景、そして暮らしの中で育まれてきた歴史や文化、村民性は、白馬村の象徴です。

自然と共に生きること、人々と共に生きすることは、これまでも、これからも、

白馬村民の大切な価値観です。自然の豊かさ、心の豊かさ、社会的・経済的な豊かさを、みんなで育み、分かち合うことが、白馬村民の幸せにつながります。

本総合計画は、こうした白馬村の価値を未来へつなぎ、村民一人ひとりが豊かで幸せに暮らし続けられる村を目指すための指針です。

白馬村は、2023年（令和5年）に国連世界観光機関の

「Best Tourism Villages」に選定されました。これを一つの契機として、

観光地としての評価にとどまらず、村民が暮らしを楽しみ、

「住み続けたい」「帰ってきたい」と思える「Best Living Village」の実現を目指します。



# Living Village



## 総合計画とは？

まちづくりの基本理念や目指すべき将来像などを示した10年間の基本構想、それを実現するための施策などを示した5年間の基本計画、さらに具体的な実施時期や事業費等も示し毎年更新する3年間の実施計画から構成されます。将来像を実現するために、住民・事業者・行政など地域一体となってまちづくりに取り組む必要があります。

①基本構想

②基本計画

③実施計画

# 白馬村の価値 ～みんなで守り受け継いで

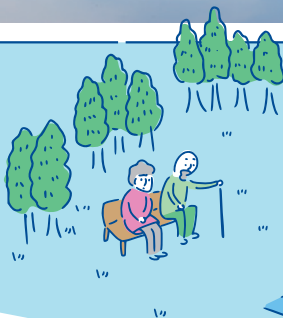
## 自然環境

豊富で良質な雪や世界的にも稀少な氷河をはじめとする水資源、高山帯から里山にかけて広く分布する固有種・希少種も含めた多種多様な生態系など、豊かな自然環境は白馬村のかけがえのない財産です。今あるものは守り、失われたものは回復・再生して、より良い形で次世代に受け継いでいきます。



## 山岳景観と田園風景

標高 3,000m 級の北アルプスと農の営みにより守られてきた里山の風景は、四季折々の美しさで国内外の人々を魅了し続けています。世界に誇れる山岳景観と、日本の原風景ともいえる田園風景の共存は、白馬村の普遍的で象徴的な価値として守り続けます。



いくもの～

## 地域の歴史と文化

登山やスキー、民宿など白馬村を代表する文化に加えて、古くから受け継がれてきた村内各地区の伝統行事や農の営み、食文化、雪国の暮らしなども、先人たちの知恵と努力によって築かれた白馬村特有の財産です。オリンピック・パラリンピックを成功に導いた経験も含め、これらの文化や精神を次世代へと継承し、郷土愛を育みます。



## 村民性と多様性

村民同士の支え合いやお客様をあたたかく迎えるおもてなしは、私たち白馬村民の精神風土です。また、国内外からの移住者や季節労働者も多く、村民の多様性も白馬村の特徴であり、それを受け入れてきた村民の寛容性も大切にしていきます。





白馬村を愛する  
白馬人  
としての心意気

01



人とのつながりと  
支え合い  
(関係性)

雪国の農村であった白馬村は、農作業や茅屋根の葺替え、通学路の雪踏みなど、村民の共同作業や支え合いが暮らしに根付いていました。地域社会のあり方が変わりつつありますが、人とのつながりを大切にして、支え合いながら暮らすことで、社会的な豊かさを育み、村民の幸せにつなげていきます。

02



おもてなしと  
思いやり  
(村民性)

民宿の発祥・広がりと同時に、村民のあたたかいおもてなしが多くのお客様の心を打ち、たくさんの常連客(ファン)を生み出しました。「今だけ・自分だけ」という利己的な考えではなく、「次世代も、みんなも」という利他的・協調的な想いが村内に連鎖していく地域を目指します。

03



自治と協働

白馬村では、集落単位で様々な活動を行うなど、「自分たちの地域のことは自分たちで担う」という自治の精神が根付いています。より良い社会にしていくためには、地域の課題を自分ごととして捉え、村民同士、事業者・行政も協力して行動していく必要があります。

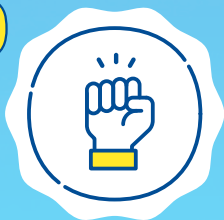
04



## 対話と学び

白馬村第5次総合計画の基本理念である「多様であることから交流し学びあい成長する村」を継承し、価値観や文化が違ってもお互いを理解・尊重しあい、立場や組織を超えて対話しながら学ぶことで、時代や社会の変化に適応して、より良い地域をつくっていきます。

05



## 前向きに 挑戦する心

白馬村の歴史を振り返ると、登山、山岳スキー、民宿発祥、スキー場開発、オリンピック・パラリンピックの開催など、失敗を恐れず新たな挑戦を積み重ねてきました。今を生きる私たちも変化を恐れずに行動していくとともに、挑戦する人を応援する気持ちや失敗に対して寛容であることも大切にして、前向きで積極的な地域性を育みます。

06



## 白馬を愛し 楽しむ心

地域の歴史や文化を尊重し、時には非効率や不便さなども受け入れ、村民自らが白馬村での暮らしを楽しむことで、自らが健康で幸せに生きるだけでなく、地域への誇りが生まれ、人を惹きつけ、次世代にもその価値を伝えることができます。

白馬の自然と人を愛し、生きがいを感じながら、白馬村民らしく暮らすことを大切にします。

# わたしたちがめざす 10年後の

## しぜん

白馬村の豊かな自然環境は、  
かけがえのない共有財産であり、  
心の安らぎを生み出す白馬村民のいのちです。  
経済的利益のために利用・消費されるだけでなく、  
誰もがその恩恵を受けられるよう、みんなで守り、  
より良い形で次世代に受け継ぎます。



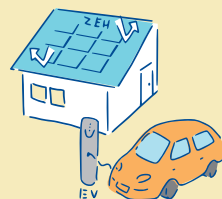
- 生物多様性が保全・再生され、豊かな生態系が維持されている
- 白馬村から排出される温室効果ガスが減っている
- 地域で創られる再生可能エネルギーの量が増えている
- ごみの排出量が減り、リサイクル率が高くなっている
- 森林が整備され、地域の木材が活用されている
- 水源地が適切に保全されている



### Action

#### 今日からできる未来へのアクション

- ☑ 環境保全活動に参加する
- ☑ 住宅や事業所を断熱改修し、発電設備を導入する
- ☑ 省エネ家電や電気自動車または燃費の良い車を選ぶ
- ☑ 徒歩や自転車、公共交通機関を利用する
- ☑ 物を長く大切に使う／使い捨てを減らす／ごみを適切に分別する





## ひと

白馬村には多様な人々が集い、共に暮らしています。  
お互いを理解・尊重し、対話を重ねることで、  
地域の伝統を守りながら、新たな価値の創出を目指します。  
健康で幸せに暮らすためにも、  
一人ひとりの自己実現を図るとともに、  
人とのつながりを大切に育み、  
支え合いと感謝が循環する地域づくりを目指します。



- 一人ひとりの人権が尊重され、多様な人々が共生している
- 世代や言語・文化を超えて人々がつながり、孤独を感じる人が減っている
- 子育て・教育環境が充実し、村内で生まれる子どもの数が増えている
- スポーツや文化芸術、遊び・学びによる交流を通じて、生きがいを感じながら健やかに暮らす村民が増えている
- 地域の歴史や文化を理解している村民が増え、それらが大切に守られている
- 将来白馬村に住みたいと思っている中学生・高校生が増えている



## Action

### 今日からできる未来へのアクション

- ☑ 思い込みや固定観念を見直し、多様な文化や価値観を尊重する
- ☑ 世代や国籍を超えて積極的に交流する
- ☑ こどもや高齢者などを見守り、困っている人がいたら助ける
- ☑ 適度な運動やバランスの良い食事を心がけ、定期的に健診を受ける
- ☑ サークル活動や公民館活動等に参加し、趣味や交流を楽しむ



# わたしたちがめざす10年後の

## まち

白馬村は、地理的・地形的に厳しい環境にありながら、社会基盤・生活基盤を整備し、安全・安心な暮らしを確保してきました。多様な人々を受け入れながらも、自治と支え合いの精神を受け継ぎ、一人ひとりが当事者意識を持ち、経験や得意分野を生かして主体的に活動しながら地域の絆を深め、安心して住み続けられる地域づくりを目指します。



- 白馬村に住み続けたいと思う人の割合が高くなっている
- 地域で起きていることを自分ごととして考える人が増え、自治の意識が高まっている
- 定住を希望する人の住まいが確保され、人口が維持されている
- 白馬ファンとの関係が強化され、地域で活動する村外在住者が増えている
- 安全・安心で快適に暮らせる生活環境・公共交通が整っている
- 景観や土地利用の適切にコントロールされ、街並みが美しくなっている

## Action

### 今日からできる未来へのアクション

- ☑ 行政区に加入し、地域活動に参加する
- ☑ 移住者や地域活動に関わる村外在住者（関係人口）をあたたく迎え入れる
- ☑ アンケートへの回答や公募委員への応募などまちづくりに参加する
- ☑ 行政手続きなどデジタルサービスの利用に努める
- ☑ 地域課題の解決にみんなで取り組む

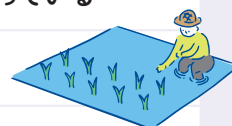




白馬村は、古くから農村として長く歴史を築き、明治時代後期から山岳観光が始まり、民宿やスキーを中心に観光業を発展させてきました。国内外から多くのお客様を受け入れる国際的な山岳リゾートとして、環境整備や人材の確保・育成に努めるとともに、白馬村を象徴する山岳と田園の景観維持や食糧生産の観点からも農業振興に取り組み、地域通貨等も活用しながら地域内経済循環の促進を目指します。



- 観光振興により地域住民の暮らしが豊かになると思う人が増えている
- 地域の歴史や文化、村民の暮らしを尊重する観光客が増えている
- 農林業の担い手が増え、農地・森林が適正に管理され、放棄地が減っている
- 特産品の価値が高まり、生産量・出荷量が増えている
- 地域産業の担い手が確保され、多様な産業が地域経済を支えている
- 地産地消や域内消費が進み、地域経済循環率が向上している



## Action

### 今日からできる未来へのアクション

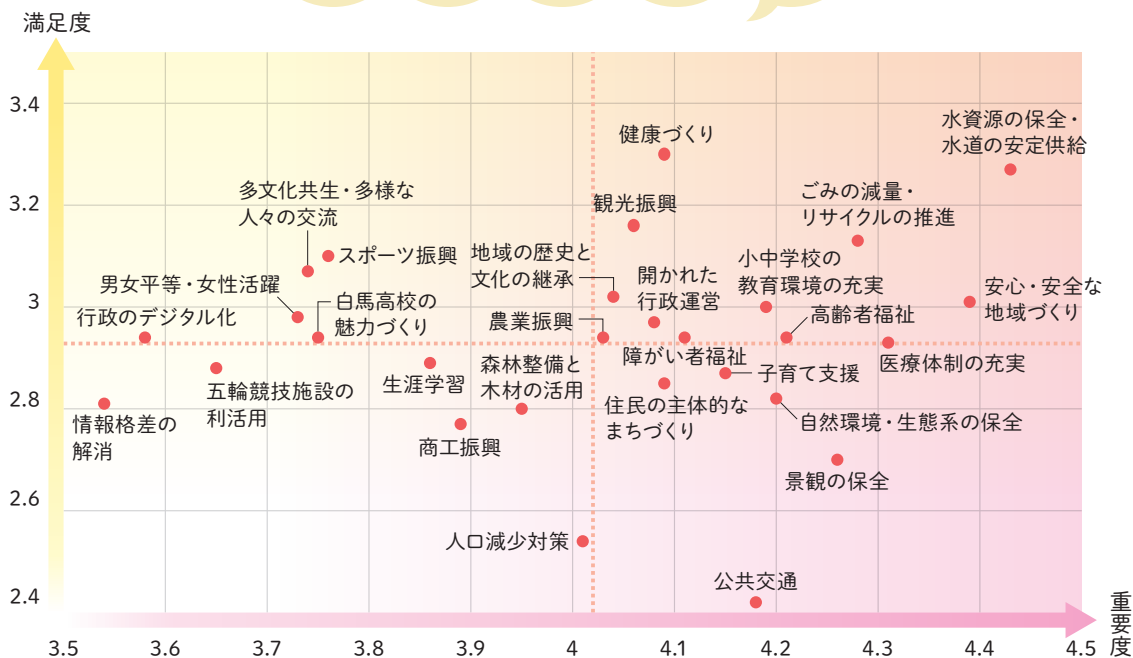
- ☒ 観光客をあたたかく迎え入れる
- ☒ 地域内で生産された商品や提供されるサービスを購入する
- ☒ 野生動物との棲み分けのために集落と山林の間の緩衝帯を整備する
- ☒ 人手不足の地域産業の担い手になり地域経済を支える
- ☒ 白馬村での暮らしを楽しむ



# 数字で見る白馬村民アンケート

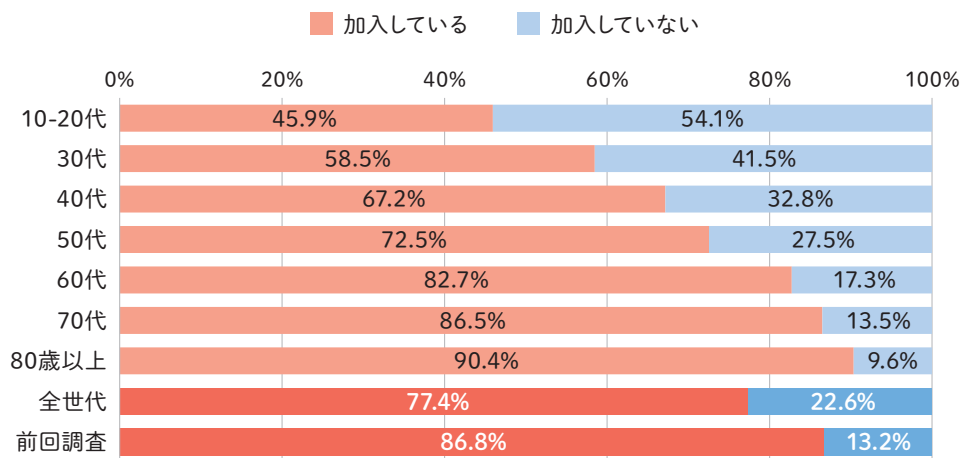
Q1

## 施策の重要性と満足度



Q2

## 行政区加入状況

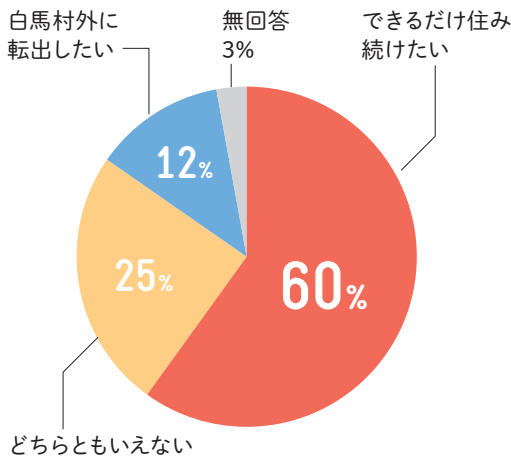




# DATA

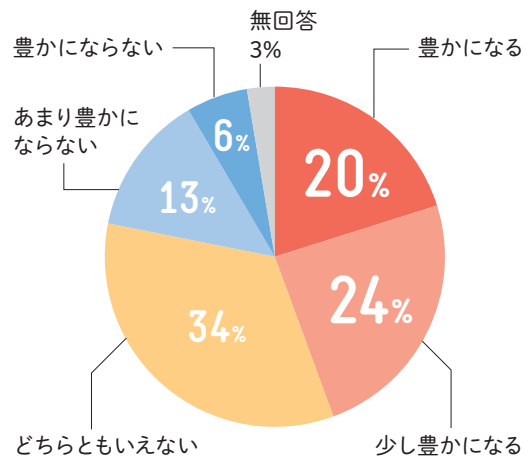
Q3

今後も白馬村に  
住み続けたいですか



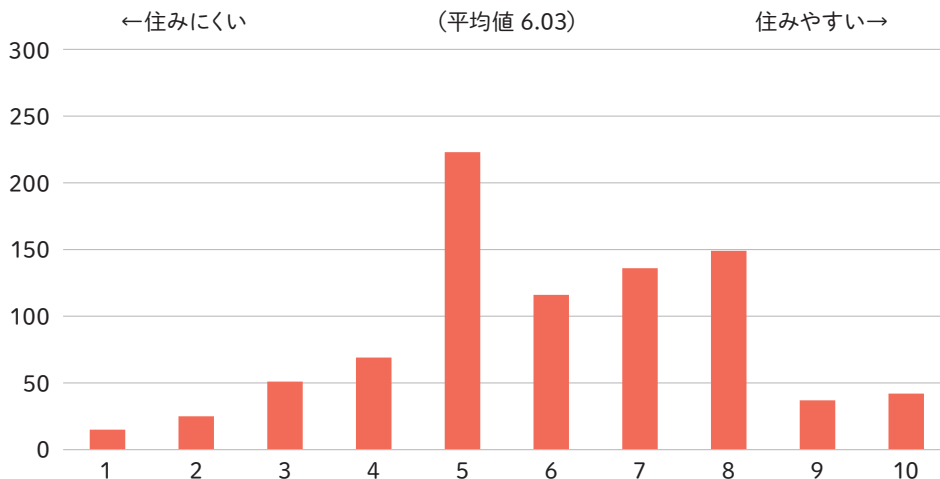
Q4

観光振興により  
地域住民の暮らしは  
豊かになると思いますか



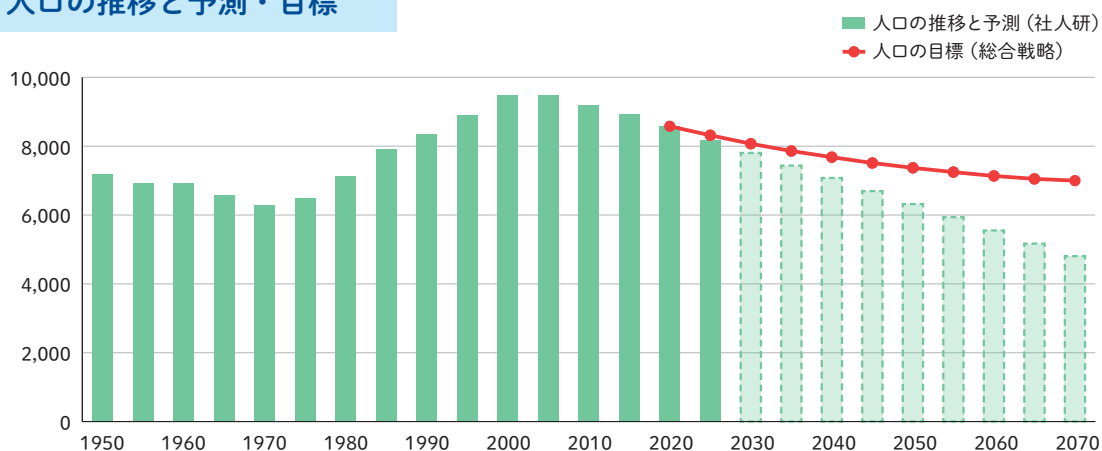
Q5

白馬村の住み心地・住みやすさ

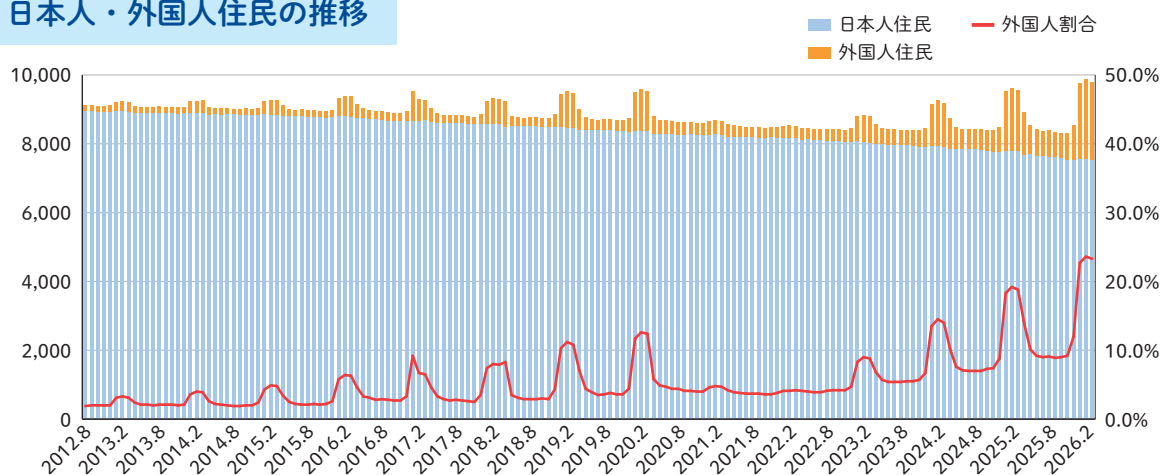


# 数字で見る白馬村

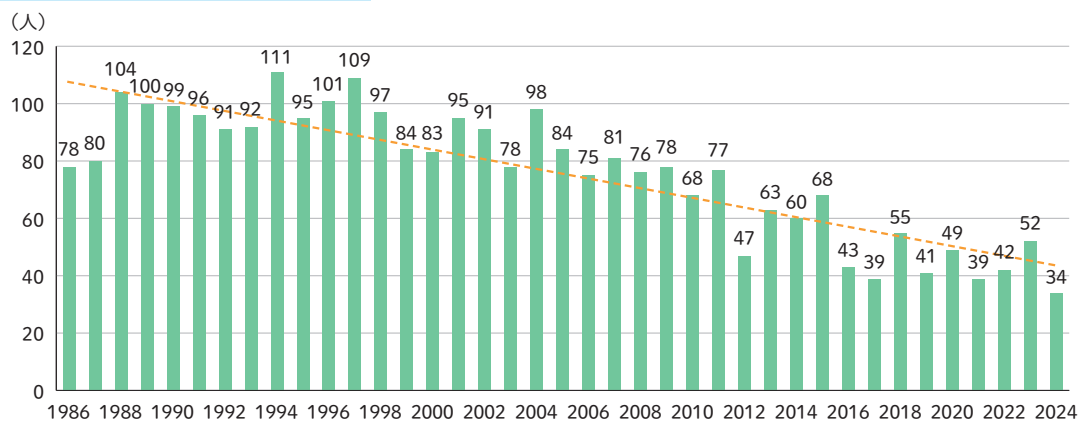
## 人口の推移と予測・目標



## 日本人・外国人住民の推移

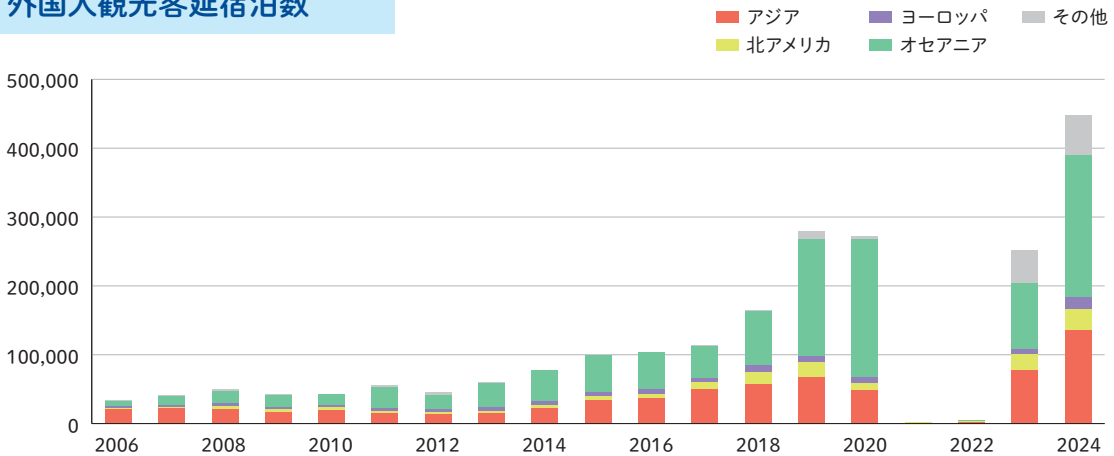


## 出生数の推移

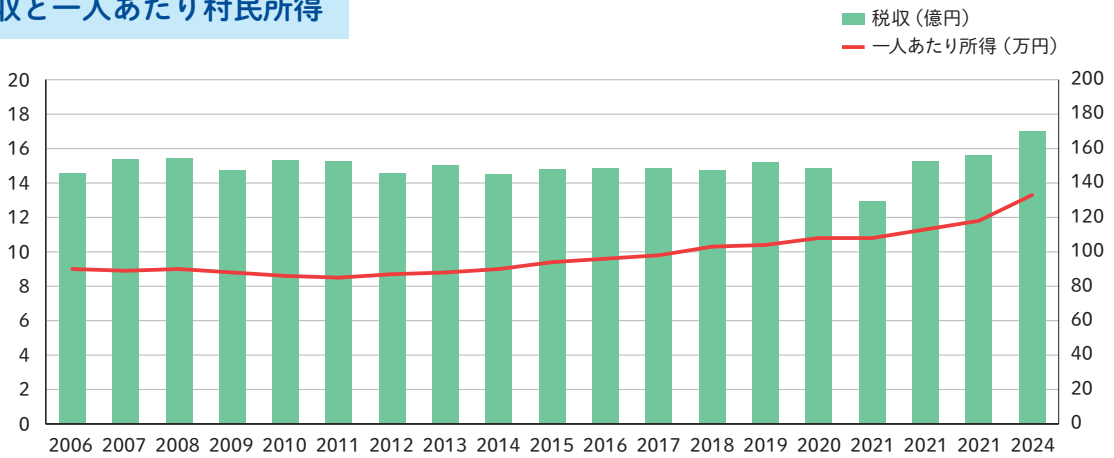


# DATA

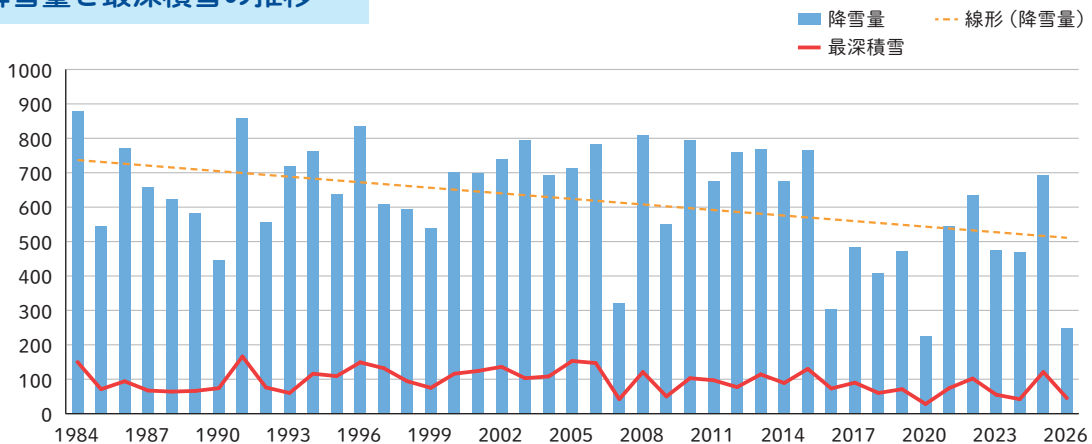
## 外国人観光客延宿泊数



## 税収と一人あたり村民所得



## 降雪量と最深積雪の推移



## 第6次総合計画策定までの取組

### 計画審議会

白馬村では、計画審議会を設置して総合計画の策定に関する調査・審議を行ってきました。各分野の団体の代表者や公募委員など30名が委員に就任し、村長の諮問に応じて答申を出しました。



審議会の様子

### 村民アンケート

村民2000人を無作為抽出し、874人の方からご回答いただきました。また、中高生や村外在住者を対象にしたアンケートも実施しました。▶▶  
アンケートの結果は右の二次元コードからご覧ください。



### ワークショップ・フォーラム

白馬村の将来像をみんなで考えるために、良いところ・不安なところ、増やしたいもの・減らした  
いもの・変わらずにあってほしいものを考える  
ワークショップを開催しました。

また、「白馬村の未来を考えるフォーラム」を開催  
して、社会的共通資本の考え方を学びました。さ  
らに、計画案ができた段階で、「伝え方を考える  
ワークショップ」を開催しました。



ワーク  
ショップの  
様子

### 地区懇談会

総合計画の策定に向けて、村内各地区で懇談会を開催し、地域の課題や  
要望をお聴きしながら、村民との対話を重ねました。